

香川県立多度津高等学校 100 周年記念行事

あずまや建設プロジェクト

(令和2年~3年:冬号②) 基礎工事②

☆あずまや建設プロジェクトホームページはQRコードより



【QRコード】

【土間コンクリート打設】

協力：香川県生コンクリート工業組合

1月8日(金)、今日は3学期の始業式の日です。3年生は卒業式まであとわずかになり、同時に作業も限られた時間になりました。本日も厳しい環境下での活動になりましたが、手を止めることなく作業に取り掛かりました。作業は日没後も続き、21時まで継続されました。みんながいるから最後までできたと思います。

**生徒感想文(施工グループ)**

昨日鉄筋を組んだ場所でコンクリートを打設する作業に参加しました。このような作業は初めての経験で、最初は何をしたらいいのかわかりませんでした。しかし、現場経験のある先生方の指導を受けて少しずつ理解できました。コンクリートはバイブレーターを使うことによって均等になり、そしてコテによって表面を綺麗な水平にしていきました。

私はこれから現場監督の仕事に就くので、今回の経験を生かしていきたいと思います。この一年間でこのような作業をできた事は誇らしく思い、あとわずかな期間ですが最後まで取り組みたいと思います。

3年建築科 樋笠徹太

【墨出し・内側型枠設置】

協力：山倉建設(株)

1月14日(木)に内側型枠設置の墨出作業をしました。先日打設した、土間コンクリートもすっかり硬化し安心感もありました。土木科の生徒が位置を出し、建築科の生徒が墨を打つ。連携がとれた作業は順調でした。内側型枠は山倉建設(株)にお願いし、15日(金)と16日(土)の週末で行ってもらいました。

**新年を迎え、新たな気分でスタートです**

今年は多度津高校創立100周年という節目の年であり、関連する行事が数多くあります。あずまや建設プロジェクトも竣工に向けて、全員で取り組みたいと思います。さて、年内までの工事の進捗状況ですが、順調に進行しました。しかし、この後の記事にも載せていますが、年明けから厳しい天候が続き、生徒にとって試練の活動となります。まずは2月11日(木)の上棟式に向けて踏ん張りたと思います。

基礎工事が継続中!**【鉄筋工事】**

協力：武田建設(株)

1月7日(木)に基礎の鉄筋工事が行われました。この日は、この冬一番の寒波が訪れ、風速も20mを超える厳しい天候でした。途中、ミソレ交じりの雨が降るなどしましたが、武田建設(株)の皆さんが段取り良く準備をしてくれ、充実した活動となりました。

**生徒感想文(建築科)**

僕は初めて鉄筋工事に参加しました。最初は、異形鉄筋を組み立てる作業から始まりました。その異形鉄筋は短いものや長いものなど多くの種類に分かれていて、交互に配筋しなければならないことや鉄筋の間隔までしっかりと決められていて、とても難しい作業だと感じました。そして鉄筋同士が交差したところを結束線で固定していきました。結束の作業はとても難しかったけど、武田建設の皆さんに教えてもらい上手にできるようになりました。現場での仕事を知ることができ、学ぶことが多い作業となりました。

2年建築科 黒田雅貴

【アンカーのセット】

明日、1月20日（水）の立ち上がりコンクリート打設に向けて、アンカーをセットしました。アンカーは基礎と建屋を繋ぐ大切な金物で、しっかりと基礎に定着しなければなりません。位置を決めたら、貫板と結束線を使って固定しました。最終的に全員が上手に固定できるようになりました。



【立ち上がりコンクリート打設】

協力：香川県生コンクリート工業組合

本来なら22日（金）の予定だった立ち上がりコンクリート（基礎）の打設を、天候の関係で21日（木）に前倒しました。「課題研究」の授業ではなく「実習」の授業での活動と、急な変更だったにも関わらず、生徒もすぐに対応してくれ、順調に進行しました。この日は3月並のポカポカ陽気で気分よく作業に入れました。



【基礎天端レベラー】

立ち上がりコンクリートを打設して4時間後、基礎天端のレベラーを行いました。残念ながら、授業の関係で教員のみでの施工となりましたが、上棟式までの最終段階と考えるとワクワクしてきました。来週の脱型後は、どのような基礎になっているのか楽しみです。



生徒感想文（設計グループ）

今日は基礎の立ち上がり部分のコンクリートを打設しました。型枠にコンクリートを流し込みながらバイブレーターを使って均等にしていき、その後はコテを使って整えました。手が空いている時には、型枠から漏れたコンクリートなどの掃除など、現場の作業の多さを知ることができました。時間内にコンクリートが固まらず、その後の天端レベラーの作業は先生方に任せることになり残念に思いました。コンクリートの打設は、時間と手間がかかり、本当に大変な作業だと感じました。

3年建築科 合田光騎

【型枠外し】

協力：山倉建設(株)

1月28日（木）、山倉建設(株)に型枠を外してもらいました。型枠はしっかりと組んでおり、撤去するのが惜しい気もしました。そして中からは、きれいな基礎のコンクリートが現れ、これまで時間をかけてきた苦勞が報われる気がしました。生徒も感動していたようです。



【埋め戻し】

1月29日（金）、基礎の埋め戻しの作業を行いました。これにより、地面と建築物を繋ぐ「基礎」の大半は隠れてしまいますが、大切な部分ということを知ることができました。最後にプレートで転圧・締固めを行い、作業は終了しました。



【これまでの活動風景～1月のオフショット～】



上棟式まで、あとわずか！